



Excellence is our Passion

Press Release

2014年9月11日

ヘンケル、8年連続でダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックスに選出

デュッセルドルフ - ヘンケルは今回 8年連続でダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス (DJSI World) とダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス・ヨーロッパ (DJSI Europe) に選出されました。この 2つのインデックスで選ばれたことは、大手家庭用品業界でのヘンケルの優れたパフォーマンスを裏付けるものです。これら 2つのインデックスは、事業運営において持続可能な開発の原則に従っている企業を選出しています。

S&P ダウ・ジョーンズとスイスの格付け機関 RobecoSAM による 2014年のサステナビリティ評価結果が発表されました。この評価は企業の経済的、環境的、そして社会的実績をコーポレート・ガバナンス、危機管理、ブランド構築、資源の効率的な使用、サプライチェーン基準、そして労働慣行等の課題ごとに分析しています。DJSI World の選定基準に達するのは世界の 2,500社に及ぶ大企業のわずか 10%、また DJSI Europe は大企業 600社中のわずか 20%です。

「世界人口の増加と増加し続ける需要により、私たちは資源消費から成長と生活の質を切り離して考える必要性に迫られています」と人事部門担当取締役副社長およびヘンケル・サステナビリティ評議会会長のカトリン・メンゲス (Kathrin Menges) は述べています。「私たちは、長年にわたり経験を重ねることで、将来にわたり実行可能な解決策を提供し、事業を継続的に成功に導くことができます。今回のダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックスの結果およびその他の世界的な評価により、私たちの野心的なサステナビリティ戦略が計画通りに進んでいることを確認することができました」

ヘンケルの持続可能な開発における卓越した業績は、数多くの格付け機関や資本市場により幾度となく認定されてきました。ヘンケルは、環境的、社会的、管理基準に関してのリーディンググローバル企業として、Stoxx ESG Leaders に3度目のランクインを果たしました。広範囲にわたるサステナビリティを実践しているとして、2010年からグローバル・チャレンジ・インデックスにも選定されています。ユーロネクスト・ヴィジオ・ワールド 120、ユーロ 120 やユーロゾーン 120 にも再び選出されました。ヘンケルは、イーコム・サステナビリティ・アソシエートにてプライムステータスを保持しており、世界で最も優れた企業の1つと位置づけられています。

ヘンケルは、2030年までに製品とテクノロジーの環境フットプリントに対する価値創造を3倍にすることを目標としています。地球上の限られた資源の中で、より良く暮らせる社会とすることをさらなる高い目標として掲げています。この11年間で、生産の1トン当たり水の消費を51パーセント、エネルギー消費を44パーセント、ゴミを47パーセント削減しました。また、労働災害の数が90%減少しました。

サステナビリティと関連するランキングや格付けの情報を提供しています：

<http://www.henkel.com/sustainability>

ヘンケルについて

ヘンケルはブランドとテクノロジーのグローバルリーダーとして、ランドリー&ホームケア、ビューティーケア、アドヒーズブテクノロジーズ(接着技術)の3つの分野で事業展開をしています。ヘンケルは1876年の創立以来、コンシューマービジネスおよび産業分野において、Persil(パーシル)、Schwarzkopf(シュワルツコフ)、Loctite(ロックタイト)などに代表される有名なブランドの数々と共に、グローバルにおけるマーケットリーダーとしての地位を維持しています。ヘンケルの従業員数は約47,000人であり、2013年度の売上高は163億5千5百万ユーロ、調整後の営業利益は25億1千6百万ユーロを計上しました。ヘンケルの優先株はドイツ株式指数DAXのリストに入っております。

ヘンケルジャパンホームページ：<http://www.henkel.co.jp>

ヘンケルジャパンフェイスブックページ：<http://www.facebook.com/HenkelJapan>

— 本件に関するお問合せ先 —
ヘンケルジャパン株式会社 広報室 黒木
TEL: 045-758-1707 e-mail: takeshi.kuroki@henkel.com